

はばたけ、コウノトリ! 関東・こうのとりの飛来地

2019版

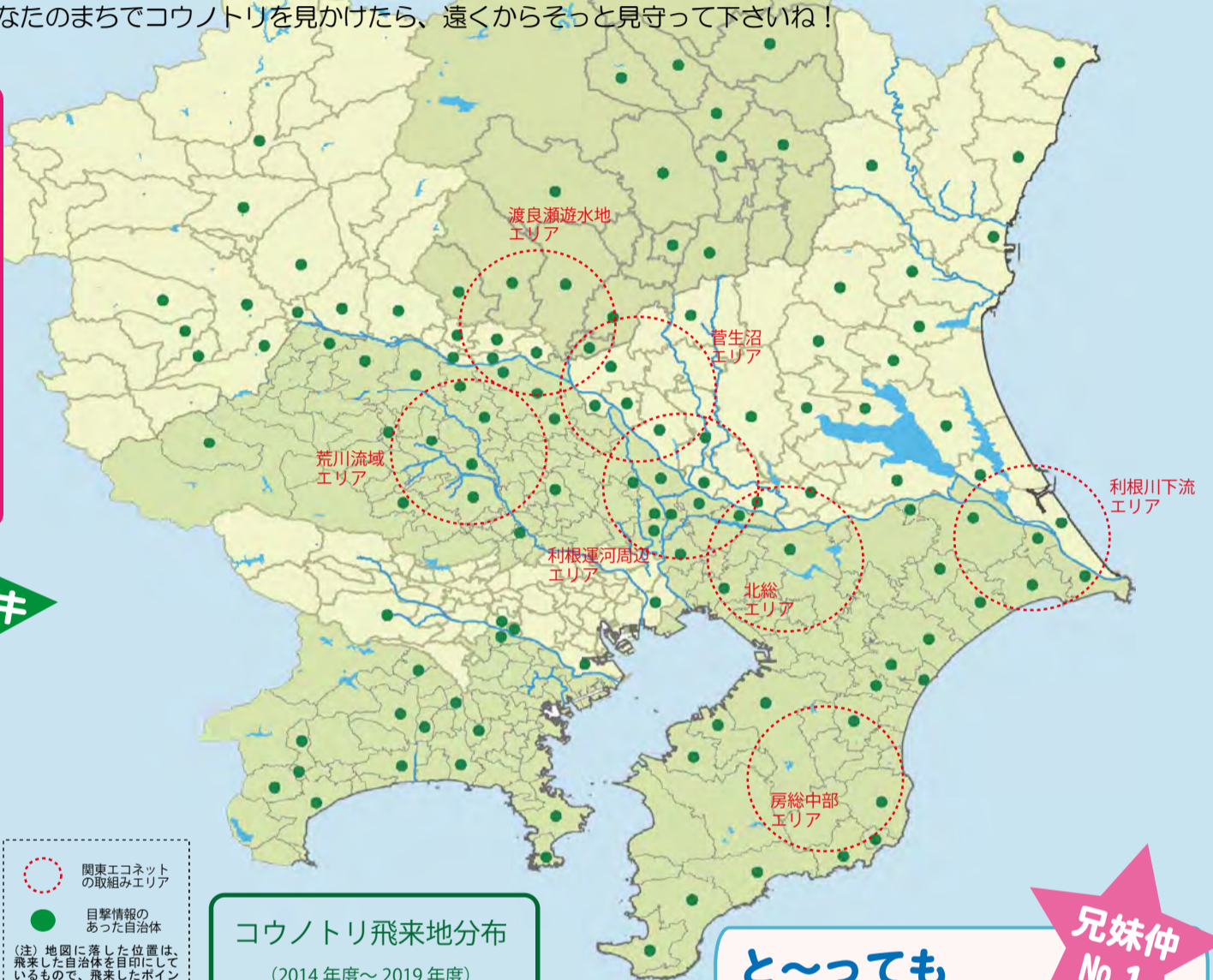


関東地域では、コウノトリ・トキをシンボルに河川を軸とした生態系ネットワーク形成と魅力的な地域づくりを進める広域連携モデル「関東エコロジカル・ネットワーク」の取組みを進めています。

取組みの継続と活性化の更なる力となる、取組みのシンボル『コウノトリ』の関東地域への飛来情報として、目撃情報や公表されている移動情報等による飛来地地図と、2019年度に関東地域で撮影された写真をご紹介します!

コウノトリの野生復帰の取組みが2005年に兵庫県での試験放鳥でスタートしてから15年、今や約180のコウノトリ達が日本せましと全国を飛びまわっています。千葉県野田市が放鳥をはじめから5年、関東地域でも1年を通じて野田市から放鳥されたり他地域から飛来したコウノトリが見られるようになり、生きものと人が共存できる豊かな環境を私たちに教えてくれています。

あなたのまちでコウノトリを見かけたら、遠くからそっと見守って下さいね!



コウノトリ飛来地分布
(2014年度～2019年度)

○ 関東エコネットの取組みエリア
● 目撃情報のあった自治体
(注) 地図に落した位置は、飛来した自治体を自印しているもので、飛来したポイントそのものではありません。

マイペース度
No.1

リラックスしすぎで賞

某ゴルフ場のバンカー横で、のんびり座ってゴルフ場の皆さんを驚かせたのは、3年前に野田市を巣立った「きずな♂」。



ケガしているのか心配してしまう程リラックスするなんて、よほどここが気に入ったのでしょうか? コースの池で食事していたとの噂も...

茨城県取手市 (J0127♂・きずな)
(2019年5月11日・道端理奈氏撮影)

イキイキ
No.1

一緒だと楽しいで賞

H28 放鳥のひかる (J0128♂)、RH29 放鳥のヤマト (J0155♂)、R1 放鳥のカズ (J0236♂) とレイ (J0237♀)、徳島県鳴門市出身の歌 (J0181♀) の5羽が野田市に集結しました!
やっぱり仲間がいると、イキイキしてるね!



野田市江川地区 (2019年8月5日 榊野田自然共生ファーム撮影)
大空をのびのびと、きもち良さそうに飛ぶ5羽。



野田市
こうのとりの里

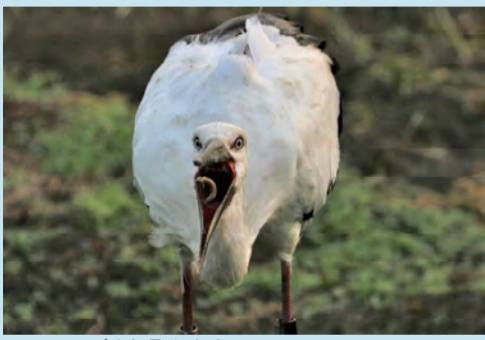
千葉県野田市では、平成24年度からコウノトリの飼育を、平成27年度からは試験放鳥をスタートしています。現在、野田市から巣立ったコウノトリのうち8羽が野外で元気に生活、うち7羽が関東地域で暮らしています。

<放鳥年度> <愛称・性別・滞在地2019.12.31現在>
平成27年度 未来♀・翔♂: 茨城県神栖市
平成28年度 きずな♂: 神栖市 / ひかる♂: 栃木県小山市
平成29年度 ヤマト♂: 神栖市
平成30年度 りく♂: 佐賀県伊万里市
令和元年度 カズ♂・レイ♀: 栃木県小山市

兄妹仲
No.1

と〜っても仲がいいで賞

卵の頃から一緒に過ごしても、巣立ち後すぐ1羽で行動する個体もいれば、兄妹ですぐず場合もあるようです。2018年10月末から2019年7月末までを房総半島(鴨川市・館山市付近)で過ごした「こころ」「ひかり」姉妹は、2018年9月に福井県で放鳥されてから、関東での滞在を経て10月初旬頃までの約1年間を共に過ごしました。2019年7月3日に野田市を飛び立った「カズ」「レイ」の兄妹も、野田を離れて渡良瀬遊水地付近で過ごす現在まで、毎日一緒に餌を探る姿が確認されています。渡良瀬遊水地で長期滞在している「ひかる」とも時々合流しますが、2羽はいつも一緒。2羽で助け合って大変なことを乗り越え、経験を積んでね!



栃木県小山市 (J0128♂・ひかる)
(2019年10月2日・石川宣延氏撮影)



千葉県鴨川市 (J0203♀・こころ / J0205♀・ひかり)
(2019年6月16日※)



千葉県いすみ市 (J0271♀・2019.5.7生・兵庫県養父市)
(2019年11月14日・布留川毅氏撮影)



埼玉県行田市 (J0181♂・歌)
(2019年9月5日・宮川午太郎氏撮影)



千葉県我孫子市 (J0127♂・きずな)
(2019年1月10日・我孫子市提供)



埼玉県熊谷市 (J0127♂・きずな)
(2019年7月9日・角張一郎氏撮影)



茨城県神栖市 (J0117♂・翔 / J0116♀・未来)
(2019年10月20日※)



千葉県柏市 (J0155♂・ヤマト)
(2019年8月25日・五十嵐浩氏撮影)



栃木県野木町 (J0237♂・カズ / J0238♀・レイ)
(2019年10月31日・石川宣延氏撮影)